

今月の

数字

614%

(青森県の2017年外国人の
延べ宿泊者数の伸び)

松田 恭子

Profile まつだ・きょうこ ●日本能率協会総合研究所で公共系地域計画コンサルタントとして10年間勤務後、東京農業大学国際食糧情報学科学科助手を経て農業コンサルタントとして独立。実需者と生産者の連携の仕組みづくりや産地ブランド戦略を支援している。日本政策金融公庫農業経営上級アドバイザー試験合格者。株式会社アソシエイト代表取締役。

2月初め、出張で弘前を訪れた。東北新幹線から在来線のJR奥羽本線に乗り換えようと新青森駅を降りて驚いた。ホームに人が溢れ、階段やエスカレーターには長い行列ができていた。そのまま多くの人々が在来線に乗り換え、吊り革につかまる乗客が多く出るほどの混雑ぶりだ。仕事先の知人に聞いたところ、その日から弘前城雪燈籠まつりが開催され、近年では多くの外国人観光客が訪れているという。2017年宿泊旅行統計調査では、青森県の外国人延べ宿泊者数は過去最高の約23万9,000人と東北で最も多く、伸び率は前年比66.6%と全国トップだった。青森空港では中国・天津との定期便や台北のチャーター便が新たに就航し、2016年に北海道新幹線が開業するなど、青森県へのアクセスがここ数年で充実したことが背景にある。弘前では、春の桜の時期だけでなく、パウダースノーをPRして冬期の観光客呼び込みにも取り組んだ結果が出てきたという。

青森県のスゴイところは、外国人宿泊者数全体の伸びだけではない。外国人宿泊者数の伸びに寄与する「旅館」の伸びが高いのだ。2012～2017年にかけて、青森県では外国人宿泊者数が614%に増加したが、そのうち197%分は旅館の伸びによるものだ。日本のおもてなし文化を代表する旅館の伸びが大きいのは当たり前のような気がするが、決してそんなことはない。47都道府県の平均を見ると、旅館の伸び率は93%。青森県のように旅館の外国人宿泊数が200%近く伸びている県は全国では秋田県、山形県、群馬県、山梨県、和歌山県、佐賀県、大分県と8県しかない。これら8県では、シティホテルの客室稼働率が比較的低く、良いシティホテルが無いから旅館が増えたのだろうか。全国のホテルの客室稼働率は76.2%であるのに対し、旅館は37.5%と低

い。そのなかで青森県、群馬県、佐賀県、大分県の旅館稼働率は全国平均を上回っている。個々の旅館の従来の「おもてなし」を見直すだけでなく、街全体としての魅力は何かを考え、宿泊や回遊時にゆっくりくつろげる「滞留」の場所や時間のようなものが必要なのかもしれない。農村を後背地に持つ小さな地域や温泉地にはまだまだチャンスがありそうだ。

表：外国人延べ宿泊者数の伸びと、宿泊施設タイプ別の寄与率（2017年-2012年）

	2017年の外国人延べ宿泊者数(千人)	伸び合計(%)	宿泊施設タイプ別の寄与率(%)					会社団体の宿泊所
			旅館	リゾートホテル	ビジネスホテル	シティホテル	簡易宿所	
全国	79,691	303	36	42	120	90	14	1
01北海道	7,702	383	77	66	101	129	9	1
02青森県	260	614	197	81	256	71	9	-0
03岩手県	188	409	66	231	73	38	1	0
04宮城県	264	293	16	46	160	76	-6	1
05秋田県	105	379	201	46	80	38	10	4
06山形県	118	366	258	13	57	28	11	0
07福島県	130	350	105	80	114	24	22	5
08茨城県	231	259	10	27	191	30	0	0
09栃木県	272	254	103	88	74	-25	14	0
10群馬県	291	421	180	172	58	8	2	1
11埼玉県	219	249	57	17	66	18	90	1
12千葉県	3,675	205	1	77	47	79	1	0
13東京都	19,776	239	8	2	129	93	7	1
14神奈川県	2,337	253	48	50	71	67	17	0
15新潟県	315	326	144	99	51	18	15	-1
16富山県	288	306	45	42	129	58	32	1
17石川県	777	408	58	17	243	63	27	0
18福井県	61	230	84	29	64	24	29	0
19山梨県	1,609	415	187	145	15	1	67	-0
20長野県	1,290	447	122	164	107	22	35	-2
21岐阜県	975	375	152	86	26	51	41	-19
22静岡県	1,502	304	48	102	100	40	3	11
23愛知県	2,543	269	8	5	155	106	2	-7
24三重県	334	353	66	81	106	90	9	1
25滋賀県	389	341	76	79	80	107	5	-7
26京都府	5,556	241	26	4	94	103	13	1
27大阪府	11,672	381	17	10	170	163	17	4
28兵庫県	1,248	353	57	44	127	121	8	-5
29奈良県	389	373	87	31	119	118	18	0
30和歌山県	525	449	217	59	131	13	29	-0
31鳥取県	141	356	119	46	156	11	24	0
32島根県	48	267	144	2	71	44	7	-1
33岡山県	439	557	45	12	375	102	14	9
34広島県	928	231	5	20	91	103	14	-1
35山口県	117	244	91	43	63	2	42	2
36徳島県	103	228	121	12	25	25	44	0
37香川県	482	1,119	118	219	444	134	205	-0
38愛媛県	179	285	157	-10	124	32	31	-49
39高知県	75	224	100	72	5	11	36	0
40福岡県	3,112	410	1	45	263	96	4	0
41佐賀県	385	941	283	196	342	118	1	0
42長崎県	779	186	30	51	41	35	30	-2
43熊本県	808	248	63	52	79	31	23	0
44大分県	1,387	447	224	103	103	5	11	0
45宮崎県	297	194	17	43	66	17	51	0
46鹿児島県	744	436	99	57	182	50	39	9
47沖縄県	4,624	592	9	296	179	49	59	-0
平均		366	93	69	123	56	25	-0
平均+1標準偏差		541	166	135	215	100	58	8

出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」